

事務事業名	下水道協会等参画事業		会計	下水道	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	S39	終了	
H29作成課等名	経営管理課	H29係等名	下水道経理係	H28担当課等名 経営管理課				
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	(公社)日本下水道協会			対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	同協会の事業に参加することにより、下水道事業の推進に反映させる				構成会員数	2961	
	向上させたい上位施策の成果指標	下水道普及率(%)				下水道普及率	100	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金納入率		100	100	100	100	
	定性目標							
事業概要	日本下水道協会等へ負担金を支払い、下水道事業推進に向けた情報提供や研修等の提供を受け、事業推進に反映させる。							
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標	
	1 日本下水道協会関係負担金 (1)日本下水道協会会費(下水道事業に関する情報提供及び研修実施) ・下水道使用料調査専門委員会への参加(3回) (2)中部地方下水道協会会費(中部地区における下水道事業に関する情報提供及び研修実施) ・中部地方下水道協会実務研究会(事務系)への参加(1回) (3)長野県下水道協会会費(県内における下水道事業に関する連絡調整及び研修実施) ・平成28年10月に飯田市にて事務・技術講習会を開催				1 会費総額 (1)会費額 (2)会費額 (3)会費額		1 488千円 (1) 375千円 (2) 70千円 (3) 42千円	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		488	488	487	0	[28特定財源] (そ)使用料		
国庫支出金								
県支出金								
起債						[27特定財源] (そ)使用料		
その他		488	488	487				
一般財源								
人件費計(千円)②		36	36	36	0	・平成28年度より企業会計移行したため、科目に変更有り。		
正規職員所要時間		10	10	10				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		524	524	523	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		・主な構成団体(理事)として参画し、他団体との交流及び連携に寄与した。 ・協会主催の研修会は有意義なものと認められ、参加費の助成も受けている。						
改革改善の考え方	①問題点	負担金額が適正か判断が難しい部分。						
	②改革提案	他団体との交流推進や研修会への積極的な参加を進め、参画をより有益なものとする。						